

<熊本支部例会抄録>

日時：2024年5月14日（火）19:30～

会場：添島歯科クリニック研修室

一般講演抄録1

IOS を応用したハイブリッド方式による補綴物製作

野口 龍生 せき歯科クリニック

〒861-2101 熊本県熊本市東区桜木3-2-19

■抄録

昨今の補綴、修復治療におけるデジタルデンティストリーの進歩には目覚ましいものがある。その中で、口腔内スキャナー（以下 IOS と略）を用いた光学印象によるモデルレス補綴物製作が一部の症例で可能となり、補綴物の歯肉縁下マージンの適合や、隣在歯とのコンタクトポイントあるいはフレームワーク上に陶材の築盛や隣在歯の細かな表面性状の再現を行う場合には従来の石膏模型や高精度の3Dプリント模型などが必要である。それならば模型スキャナーを用いた補綴物製作で十分となるが、模型と IOS を組み合わせることによって、印象時における患者の負担軽減、デジタルマウントなので対合歯とバイトが不要、必要最小限の模型製作で済み材料費削減、模型では得られない情報（歯根膜の沈み込み）により咬合調整量を少なくでき、チェアタイムの短縮に繋がる。

本発表は IOS の利点を生かしつつ、問題点を石膏模型で補うハイブリッド方式による補綴物製作について考察していきたい。